



2002～2003

# 海江田ガバナー公式訪問報告書

2002. 11. 20

慈愛の種を播きましょう

SOW THE SEEDS OF LOVE

会 長	水 流	洋
幹 事	岩 切	豊

鹿児島西ロータリークラブ

# かいはー公式案内 11/20(水)

## 鹿児島西ロータリークラブ理事・役員・委員会構成

2002/7~2003/6

(役員・理事) 会長	水流 洋	(役員・理事) 副会長	片平 可也
(役員・理事) 幹事	岩切 豊	(選出・理事) 副幹事	柴川 周郎
(選出・理事) 職業奉仕委員長	藤川 毅	(理事) 直前会長	竹下 威
(選出・理事) 社会奉仕委員長	高山 義則	(役員選出・理事) 会場監督(SAA)	有村仁志
(選出・理事) 新世代委員長	樋渡 良一	副SAA	内村 二郎
(選出・理事) 国際奉仕委員長	玉利 賢介	副SAA	小園 啓一
(役員・理事) 会計	佐伯 壽郎		

13'

委員会	委員長	副委員長	委員			
4 クラブ奉仕委員会	片平 可也		鮫島 信一 天本 美信 桐明桂一郎	池田 千明 町田 猛	庵木 英雄 竹下 洋	若松喜八郎 正 建二郎
5 会員増強	鮫島 信一	加藤 一徳	小山 幸義	岩田 泰一	竹下 威	
6 会員選考	若松喜八郎	中村 英幸	池口 恵観	前田樹一郎		
7 職業分類	竹下 洋	坂木 貞剛	高井 敏治	坂元 明雄	須田 正己	
8 出席	池田 千明	濱崎 一郎	野添 良隆	有馬 戦男		
9 親睦	天本 美信	西川 明寛	岩元 基 江口 清隆 池田勝一郎	森永 茂樹 山下 健 小田代憲一	松田 忠臣 福田 一郎 山本 広明	榎田 浩典 中嶋 健 志岐 峰雄
10 ロータリー情報	正 建二郎	中園 雅治	南 徹	森 俊英		
11 会報・雑誌	庵木 英雄	松田 健一	水渕 清治	玉川 哲生	海江田 卓	
12 プログラム	町田 猛	諏訪園 隆	岩男 秀彦	古木 圭介	川平建次郎	
13 広報	桐明桂一郎	原 正親	江夏 洋	山元 正明		
14 職業奉仕委員会	藤川 毅	徳留 忠敬	山田 晴彬	櫻美 義明		
15 ボランティア	上原 満	板木 泰文	中村 英幸 諏訪園 隆 福元 紳一 濱崎 一郎	坂木 貞剛 加藤 一徳 川畑 宏二 原 正親	松田 健一 中園 雅治 西川 明寛 池田 耕治	藤安 秀一 徳留 忠敬 大迫 剛
16 社会奉仕委員会	高山 義則	池田 耕治	中村 一雄	鉾之原大助		
17 新世代委員会	樋渡 良一	角園 征治	深尾 兼好	佐藤 雅春		
18 ローター外委員会	日高 好久	大迫 剛	田中 寛吉	田畑 勇		
19 インターネット委員会	大山 康成	藤安 秀一	福田 正臣	宮村 敏郎		
20 国際奉仕委員会	玉利 賢介	川畑 宏二	三角桂次郎	濱田 悦郎		
21 ロータリー財団	長柄 英男	福元 紳一	太原 春雄	村田 和雄		
22 米山記念奨学会	柴川 周郎		小園 正人	山下 皓三		
ロータリー賞推薦委員会	片平 可也	藤川 毅	高山 義則	玉利 賢介	樋渡 良一	

第2730地区		ガバナー 海江田 卓	
第2730地区 青少年交換委員会	委員長 古木 圭介	職業奉仕委員会	委員長 高山 義則
第2730地区 雑誌・インターネット委員会	委員 川畑 宏二	GSE委員会	委員 南 徹
第2730地区 年次寄付・財団情報委員会	委員 岩元 基	広報委員会	委員 天本 美信
第2730地区 クラブ奉仕委員会	委員 岩男 秀彦		
創立40周年記念事業準備	委員長 水流 洋	実行委員会	委員長 太原 春雄

(60-71) 1. 2. 4. 5. 9. 10. 13. 13' 15. 19. 20. 11. 22. - 11 - (黄) 6. 7. 8. 12. 21. 22. 14. 16. 17. 18.

西14-12号  
平成14年10月28日

各委員長 殿

鹿児島西ロータリークラブ  
会長 水流 洋  
幹事 岩切 豊

## 《 活動報告書提出について 》

来る 11月20日(水)の例会はガバナー公式訪問が計画されております  
2週間前までに活動報告書を作成し、ガバナー事務所及び

ガバナー補佐に資料を送付することになっております。

別紙の要領にて報告書の提出をお願い致します。

尚、当日は例会終了後(14:00~16:00頃)協議会にて  
報告をしていただきますので、欠席の場合は

必ず、代理者をお知らせ下さい。

早急で申し訳ございませんが11月1日(金)までにFAXにて  
ご提出ください。

※11月6日(水)は公式訪問前クラブ協議会(予行練習)です。

鹿児島西ロータリークラブ事務局☺

FAX223-7507 TEL223-5902

# ガバナー - 公式訪問報告書

委員会

---

活動実績

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

※締め切り 11月1日(金)

※11月20日(水) 例会終了後の協議会(14:00~) 出欠ご回答

ご出席 氏名 \_\_\_\_\_

ご欠席 代理者氏名 \_\_\_\_\_

☺ 鹿児島西ロータリークラブ事務局 ☺  
FAX223-7507 TEL223-5902

# 目 次

海江田卓ガバナー公式訪問日程	1
クラブ協議会プログラム	2
委員会構成	3
会長報告	4
幹事報告	5
会員移動状況・出席状況	6
クラブ奉仕委員会報告	10
会員増強委員会報告	11
会員選考委員会報告	12
職業分類委員会報告	13
出席委員会報告	13
親睦委員会報告	14
ロータリー情報委員会報告	14
会報・雑誌委員会報告	15
プログラム委員会報告	16
広報委員会報告	16
S A A 報告	17
職業奉仕委員会報告	18
ボランティア委員会報告	19
社会奉仕委員会報告	19
新世代委員会報告	20
ローターアクト委員会報告	21
インターアクト委員会報告	21
国際奉仕委員会報告	22
ロータリー財団委員会報告	23
米山記念奨学会委員会報告	24

# 鹿児島西ロータリークラブ・ガバナー公式訪問スケジュール

〈2002年11月20日(水)〉

ガバナー 海江田 卓 様

ガバナー補佐 國料 覺 様

(1) 11:00~12:00

会長・幹事・会長エレクト(副会長)との協議 (山形屋・7F・フェニックス)

(2) 12:00~12:30

新入会員との懇談会 (山形屋・7F)

(3) 12:30~13:30

例会公式訪問 (山形屋・7F・社交室)

① 点 鐘.....会 長

② ロータリーソング斉唱

③ 会長挨拶.....会 長

ガバナー紹介, ガバナー補佐紹介

ゲスト, ビジター紹介

④ 会務報告.....幹 事

⑤ 出席報告.....出席委員会

⑥ ニコニコBOX報告.....親睦委員会

⑦ ガバナーアドレス.....ガバナー

⑧ クラブバナー贈呈.....会 長

⑨ 点 鐘.....会 長

(4) 13:30~13:50

写真撮影 (山形屋・7F・社交室)

(5) 14:00~16:00

クラブ協議会 (山形屋・7F・社交室)

## クラブ協議会プログラム

14:00～16:00

(山形屋7F 社交室)

司 会……幹 事……岩 切 豊

- |     |               |        |     |     |
|-----|---------------|--------|-----|-----|
| (1) | 点 鐘           | 会 長    | 水 流 | 洋   |
| (2) | 会長挨拶          | 会 長    | 水 流 | 洋   |
| (3) | ガバナー挨拶        | ガバナー   | 海江田 | 卓   |
| (4) | ガバナー補佐挨拶      | ガバナー補佐 | 國 料 | 覺   |
| (5) | 委員会報告         |        |     |     |
|     | ①会長報告         | 会 長    | 水 流 | 洋   |
|     | ②幹事報告         | 幹 事    | 岩 切 | 豊   |
|     | ③クラブ奉仕委員会報告   | 委 員 長  | 片 平 | 可 也 |
|     | ④会員増強委員会報告    | 委 員 長  | 鮫 島 | 信 一 |
|     | ⑤会員選考委員会報告    | 委 員 長  | 若 松 | 喜八郎 |
|     | ⑥職業分類委員会報告    | 委 員 長  | 竹 下 | 洋   |
|     | ⑦出席委員会報告      | 副委員長   | 濱 崎 | 一 郎 |
|     | ⑧親睦委員会報告      | 委 員 長  | 天 本 | 美 信 |
|     | ⑨ロータリー情報委員会報告 | 委 員 長  | 正   | 建二郎 |
|     | ⑩会報・雑誌委員会報告   | 委 員 長  | 庵 木 | 英 雄 |
|     | ⑪プログラム委員会報告   | 委 員 長  | 町 田 | 猛   |
|     | ⑫広報委員会報告      | 委 員 長  | 桐 明 | 桂一郎 |
|     | ⑬SAA(会場監督)報告  | S A A  | 有 村 | 仁 志 |
|     | ⑭職業奉仕委員会報告    | 委 員 長  | 藤 川 | 毅   |
|     | ⑮ボランティア委員会報告  | 委 員 長  | 上 原 | 満   |
|     | ⑯社会奉仕委員会報告    | 委 員 長  | 高 山 | 義 則 |
|     | ⑰新世代委員会報告     | 委 員 長  | 樋 渡 | 良 一 |
|     | ⑱ローターアクト委員会報告 | 委 員 長  | 日 高 | 好 久 |
|     | ⑲インターアクト委員会報告 | 委 員 長  | 大 山 | 康 成 |
|     | ⑳国際奉仕委員会報告    | 委 員 長  | 玉 利 | 賢 介 |
|     | ㉑ロータリー財団委員会報告 | 委 員 長  | 長 柄 | 英 男 |
|     | ㉒米山記念奨学会委員会報告 | 委 員 長  | 染 川 | 周 郎 |
| (6) | 講 評           | ガバナー   | 海江田 | 卓   |
| (7) | 会長謝辞          | 会 長    | 水 流 | 洋   |
| (8) | 点 鐘           | 会 長    | 水 流 | 洋   |

## 鹿児島西ロータリークラブ理事・役員・委員会構成

2002/7~2003/6

(役員・理事) 会長 水流 洋	(役員・理事) 副会長 片平 可也
(役員・理事) 幹事 岩切 豊	(選出・理事) 副幹事 染川 周郎
(選出・理事) 職業奉仕委員長 藤川 毅	(理事) 直前会長 竹下 威
(選出・理事) 社会奉仕委員長 高山 義則	(役員選出・理事) 会場監督(SAA) 有村仁志
(選出・理事) 新世代委員長 樋渡 良一	副SAA 内村 二郎
(選出・理事) 国際奉仕委員長 玉利 賢介	副SAA 小園 啓一
(役員・理事) 会計 佐伯 壽郎	

委 員 会	委員長	副委員長	委 員			
クラブ奉仕委員会	片平 可也		鮫島 信一 天本 美信 桐明桂一郎	池田 千明 町田 猛	庵木 英雄 竹下 洋	若松喜八郎 正 建二郎
会 員 増 強	鮫島 信一	加藤 一徳	小山 幸義	岩田 泰一	竹下 威	
会 員 選 考	若松喜八郎	中村 英幸	池口 恵観	前田樹一郎		
職 業 分 類	竹下 洋	坂木 貞剛	高井 敏治	坂元 明雄	須田 正己	
出 席	池田 千明	濱崎 一郎	野添 良隆	有馬 戦男		
親 睦	天本 美信	西川 明寛	岩元 基 江口 清隆 池田勝一郎	森永 茂樹 山下 健 小田代憲一	松田 忠臣 福田 一郎 志岐 峰雄	榎田 浩典 中嶋 健勉 小林 勉
ロータリー情報	正 建二郎	中園 雅治	南 徹	森 俊英		
会 報 ・ 雑 誌	庵木 英雄	松田 健一	水淵 清治	玉川 哲生	海江田 卓	
プ ロ グ ラ ム	町田 猛	諏訪園 隆	岩男 秀彦	古木 圭介	川平建次郎	
広 報	桐明桂一郎	原 正親	江夏 洋	山元 正明		
職業奉仕委員会	藤川 毅	徳留 忠敬	山田 晴彬	櫻美 義明		
ボ ラ ン テ ィ ア	上原 満	板木 泰文	中村 英幸 諏訪園 隆 福元 紳一 濱崎 一郎	坂木 貞剛 加藤 一徳 川畑 宏二 原 正親	松田 健一 中園 雅治 西川 明寛 池田 耕治	藤安 秀一 徳留 忠敬 大迫 剛
社会奉仕委員会	高山 義則	池田 耕治	中村 一雄	鉾之原大助		
新世代委員会	樋渡 良一	角園 征治	深尾 兼好	佐藤 雅春		
ローターアクト委員会	日高 好久	大迫 剛	田中 寛吉	田畑 勇		
インターアクト委員会	大山 康成	藤安 秀一	福田 正臣	宮村 敏郎		
国際奉仕委員会	玉利 賢介	川畑 宏二	三角桂次郎	濱田 悦郎		
ロータリー財団	長柄 英男	福元 紳一	太原 春雄	村田 和雄		
米山記念奨学会	染川 周郎		小園 正人	山下 皓三		
ロータリー賞推薦委員会	片平 可也	藤川 毅	高山 義則	玉利 賢介	樋渡 良一	

第2730地区		ガバナー	海江田 卓			
第2730地区	青少年交換委員会	委員長	古木 圭介	職業奉仕委員会	委員長	高山 義則
第2730地区	雑誌・インターネット委員会	委員	川畑 宏二	GSE委員会	委員	南 徹
第2730地区	年次寄付・財団情報委員会	委員	岩元 基	広報委員会	委員	天本 美信
第2730地区	クラブ奉仕委員会	委員	岩男 秀彦			
創立40周年記念事業準備		委員長	水流 洋	実行委員会	委員長	太原 春雄



# 会 長 報 告

会長 水流 洋

鹿児島西ロータリークラブにとって今年は創立40周年を迎える年であり、また2730地区海江田ガバナーのホストクラブとして地区大会をはじめガバナーホストクラブとしての責務を果たすことは会員一同結束して事に当たるよい機会と思われま。

わがクラブとしてはラタクルRI会長の「慈愛の種を播きましょう」というテーマを基本に、クラブに和やかな暖かい歓待の雰囲気をつくり、会を活性化させるとともに充実したクラブ活動を推進するために、自主的な活動、意欲的な積極的な活動で前向きに取り組んでおります。幹事をはじめ各委員会の委員長のご理解と積極的なご協力により、今日まで概ね順調に推移して参りました。以下その概況を報告いたします。

1. 内部充実のため例会は楽しく和やかな雰囲気を醸し出すように心がけ、SAA指導のもと座席の配置、ビジターへの配慮をはじめ、聞くのが楽しみな卓話になるようプログラム委員会では努力されているようです。
2. 会員増強と退会防止は増強委員会だけでなく全会員で心がけており、新年度は89名でスタートしましたが、現在90名となっており、会員の増強は数だけでなく質の増強も考え、同時に魅力あるクラブにして退会者が出ないよう努力して行きたいと考えています。
3. 会員の研鑽をはかり、とくに新入会員の啓発を図るため行われる月例の学習会は288回を数え、月間テーマを中心に意見交換を重ね、会員の親睦にも役立っています。
4. 会員相互の親睦を図るため、各委員の意思の疎通を図るとともに、週報に会員の自己紹介の欄を設け、社名、職種、社訓、自己PRなどを掲載するなど、また観月会、親睦ゴルフコンペ、その他趣味の集いで親睦の機会を広げています。
5. 国際交流の一環としてアメリカサンライズRC、サンタローザ友好協会と提携して、交換学生に対する支援とお世話を国際奉仕委員会が中心になって行なっています。
6. 奉仕活動を活性化するために、職業宣言を例会場に常時掲示し「四つのテスト」を唱和し意識の昂揚を図っており、インターアクト提唱高校における生徒達のための職業選択フォーラムをはじめ、隠れた社会奉仕の実践者を顕彰し、RACと協力し西鹿児島駅の清掃などを実施しています。

今年はず2730地区大会という大きな行事をひかえ、全会員がそれぞれの立場で協力して、これを成功させることに努めるとともに、15年3月に計画している創立40周年記念行事に対しても全会員一致団結してこれに当たるとともに、この一年間魅力あるクラブつくりと会員の友愛の和を図っていきたいと思います。

## 幹 事 報 告 (クラブ概況報告)

幹事 岩切 豊

鹿児島西ロータリークラブ創立40周年と2730地区海江田卓ガバナー年度のホストクラブという重要な年度が始まり早や4ヶ月が過ぎた。

水流 洋会長のクラブ運営方針の基、各委員長を始め会員と事務局の協力と働きにより、概ね順調に行事を消化している。

目下、11月の地区大会に向け、実行委員長の指揮に則して全員参加の協力体制により、責務を果すべく準備を進めている。又、創立40周年の準備も同様に進行中であり、これに、通常の行事予定と、会員の負担も多いと思うが、静々と進行中であり、会員諸兄の努力に感謝と敬意を表す。

4ヶ月間の実績は各委員長の報告書の通りである。

新入会員は10月末までに2名あり、11月中に1名の入会予定者がある。

昨今の厳しい社会状況であるが会員増強への更なる協力を願うばかりである。

又、上半期は

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ①GSEの受け入れ       | ②ガバナー公式訪問       |
| ③クラブ協議会(地区大会報告) | ④新入会員のオリエンテーション |
| ⑤職業選択フォーラム      | ⑥年次総会           |
| ⑦クリスマス家族会       |                 |

等があり、残り8ヶ月間の諸行事への会員の益々の協力を得て友愛の和を深めクラブの充実と発展を図っていく一助が出来ればと願う次第である。

## 2002. 7. 1～2002. 10. 31 会員移動状況

会 員 名	入 退 会 日	委 員 会 名	会 員 数
志 岐 峰 雄	2002. 7.10 入 会	親 睦 委 員 会	90名
山 本 広 明	2002. 8. 1 退 会	親 睦 委 員 会	89名
小 林 勉	2002. 8.21 入 会	親 睦 委 員 会	90名

## 出 席 状 況

年 月	ホームクラブ出席率 (%)	訂正出席率 (%)
平成14年7月	66.04	87.74
8月	63.39	90.16
9月	61.36	86.43

## 例会プログラム・行事・会議実施状況

開催日		会議等の名称
7月	1 月曜日	第285回 学習会 RIテーマ
	3 水曜日	第1948回例会 クラブ協議会(活動方針及び計画発表)
	4 木曜日	第2回 市内RC会長・幹事会 サンロイヤルホテル
	7 日曜日	RAC会長・幹事会 国分市総合福祉センター
	8 月曜日	GSE打ち合わせ会議 美華園
	10 水曜日	第1949回例会「職場こそ最高の『人生道場』率先してやろう」会員 濱崎 一郎君
	11 木曜日	第55回プロバスクラブ例会
	17 水曜日	第1950回例会 インフォーマル・ディスカッション・ミーティング(RIテーマについて)
	24 水曜日	インターアクト国際交流会(韓国) タイセイアネックス 第1951回例会「人生近道は遠回り」ーアジア・アフリカ留学生との31年ー東文子様
	25 木曜日	インターアクト国際交流会(韓国) タイセイアネックス
30 火曜日	インターアクト年次大会 指宿	
31 水曜日	第1952回例会 クラブ協議会(予算・決算)	
8月	5 月曜日	第286回 学習会 会員増強・拡大月間
	7 水曜日	第1953回「ほれてこそ男の人生」会員 角園 征治君
	14 水曜日	定款に基づき休会
	21 水曜日	第1954回例会 クラブフォーラム(会員増強委員会) 親睦委員会
	23 金曜日	第56回プロバスクラブ例会(RC・RAC合同懇親会) RC・RAC・プロバスクラブ合同懇親会 山形屋
28 水曜日	第1955回例会「鹿児島・東京線の現状と今後の見通しについて」 スカイマークエアラインズ 青山 修一様	
9月	2 月曜日	第287回 学習会 新世代のための月間
	4 水曜日	第1956回例会 クラブフォーラム(新世代委員会)
	5 木曜日	第3回市内会長・幹事会 サンロイヤルホテル
	7 土曜日	新世代委員長会議 サンビアあいら
	11 水曜日	第1957回例会 観月会
	12 木曜日	第57回プロバスクラブ例会
	15 日曜日	米山奨学委員長セミナー メインホテルナカムラ
	18 水曜日	第1958回例会「インターネットによる広報活動」会員 川畑 宏二君
	22 日曜日	RAC例会・バザー いづろドーム
25 水曜日	第1959回例会「南米アンデスの保健医療問題について」 ホルヘ・ルイス・セルヴァンテス・ゴンザレス様	
10月	2 水曜日	第1960回例会 ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 國料 覺様
	7 月曜日	第288回 学習会 職業奉仕月間 ボランティア
	9 水曜日	第1961回例会 クラブフォーラム 職業奉仕委員会
	10 木曜日	第58回プロバスクラブ例会
	13 日曜日	クラブ奉仕委員長会議 ホテルニューカゴシマ ロータリー財団セミナー メインホテルナカムラ
	16 水曜日	第1962回例会 職場訪問 藤安醸造(株)
	17 木曜日	GSE打ち合わせ 山形屋
	23 水曜日	第1963回例会 会員卓話 内村 二郎君「スペシャルオリンピックス」
	30 水曜日	第1964回例会 会員卓話 佐藤 雅春君「三冠王 落合 博満氏との出会い」

鹿児島西ロータリークラブ年間行事予定 (2002.7~2003.6)

上期

特別月間	月	日	理事会	行 事	100万ドル	学習会	プロバス例会	RAC	ゴルフ	会長幹事会	そ の 他
織字率向上月間	7	3		クラブ協議会 (活動方針及び計画)		1 285		4		4	
		10	○	会員卓話 濱崎一郎君	○		11				
		17		インフォーマル・ミーティング 例会場 18:30					18		
		24		ゲスト卓話 東文子氏							
		31		クラブ協議会 (決算報告・予算審議)							
会員増強拡大月間	8	7				5 286		1			
		14		休会			8				加世田RC訪問
		21	○	クラブフォーラム (会員増強・出席委員会)	○			15			23 RA/PB/RC懇親会
		28									
新世代のための月間	9	4		クラブフォーラム (新世代委員会)		2 287		5		5	
		11		参観会 (銀月会)				12			11 参観会 (銀月会)
		18	○		○				19		
		25									
職業奉仕・米山月間	10	2		ガバナー補佐訪問		7 288		3			
		9	○	クラブフォーラム (職業奉仕委員会)	○		10				
		16		職場訪問					17		16 職場訪問
		23									
		30									
R・財団月間	11	6		クラブ協議会 (ガバナー補佐訪問)		11 289		7		7	
		13	○	クラブフォーラム (ロータリー財団・米山委員会)	○		7				
		20		ガバナー公式訪問					21		15~17 地区大会 15 ゴルフ (高牧CC)
		27		クラブ協議会 (地区大会報告)							
	12	4				2 290		5			
		11	○	年次総会				12			
		18		クリスマス家族会					19		18 クリスマス家族会
		25									

鹿児島西ロータリークラブ年間行事予定 (2002.7~2003.6) 下期

特別月間	月	日	理事会	行 事	100万ドル	学習会	プロバス例会	RAC	ゴルフ	会長幹事会	そ の 他	
R理解推進月間	1	1		休み		6 291		9				
		9		鹿児島市内RC新春合同例会			9				9 市内RC新春合同例会 (南クラブ)	
		15	○	クラブ協議会 (上期報告と下期予定 発表)	○							
		22						23				
		29										
世界理解月間	2	5		クラブフォーラム (国際奉仕委員会)		3 292		6		7	3 IM(ザン)家族の日	
		12	○		○		13				23 RI創立記念日	
		19		クラブ協議会 (I・M報告)				20				新入会員との懇談会
		26										RAC全国大会
R雑誌月間	3	5		ロータリー賞贈呈式		3 293		6		6	PETS	
		12	○	クラブフォーラム (社会奉仕委員会)	○		13				8 鹿児島RC50周年記念式典 (鶴山H) 世界RAC週間9~15	
		19						20				13 世界RACの日
		26		合同例会 (東急イン26日)								22 西RC40周年記念式典 (サンロイヤルH) 23 西RC創立記念日
R雑誌月間	4	2				7 294		3				
		9	○	クラブフォーラム (会報雑誌委員会)	○		10				新世代のためのロータリー会議	
		16						17				
		23										
		30		休会								
R雑誌月間	5	7				12 295		1				
		14	○	クラブフォーラム (出席・親睦委員会)	○			8				
		21		クラブ協議会 (地区協議会報告)				15				11 地区協議会
		28		クラブ協議会 (次期各委員会)								ライラ
R雑誌月間	6	4	○		○	2 296		5	○			
		11					12				国際大会	
		18		クラブ協議会 (現各委員会)				19				
		25		クラブ協議会								

# 委 員 会 報 告

## ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会

委員長：片 平 可 也

委 員：(副) ， 鮫島 信一， 池田 千明， 庵木 英雄  
若松喜八郎， 天本 美信， 町田 猛， 竹下 洋  
正 建二郎， 桐明桂一郎

### 基 本 方 針

クラブ奉仕は、クラブ機構の最も重要な要素であることを自覚し、これに所属する委員会が協力しあって、明るく生き生きと機能するクラブ奉仕委員会の結束と融和をはかるように努力したい。

### 本 年 度 の 計 画

1. クラブ奉仕委員会を適時開催して、委員間の意思疎通をはかる。
2. クラブ充実のため、会員の純増に努める。
3. 例会を魅力あるものにするため、プログラムの充実をはかり、運営に工夫を加え、出席率の向上に努める。

### 活 動 実 績

- ① 毎月開催されている我が西RCの学習会（ロータリー情報委員会主催）に出席することが、クラブ奉仕委員会に所属する9つの委員会（会員増強、会員選考、職業分類、出席、親睦、ロータリー情報、会報・雑誌、プログラム、広報）間の連繋、意志の疎通に大いに役立ち、年4回の夜間例会、年2～4回の水睦会もクラブの活性化につながっている。（親睦委員会主催）
- ② 会員純増については、現在まで2名の新入会があり、1名の入会予定者があるが、他のRCでの大きなイベントの後の多数の会員減も視野に入れて、会員増強委員会と一緒に、会員全員にお願いして、今後10名程度の会員増強を目指して頑張りたい。
- ③ 例会の卓話も、プログラム委員会の努力により、会員、会員外とも内容のある楽しいお話が聞けて感謝している。お蔭で出席率も向上すると思う。

# 会 員 増 強 委 員 会

委員長：鮫 島 信 一

委 員：(副)加藤 一徳, 小山 幸義, 岩田 泰一, 竹下 威

## 基 本 方 針

クラブの円滑な運営、活性化と発展のために、年齢的にも職業的にもバランスのとれた会員構成を目標とし、その実現の為に会員選考、職業分類の両委員会と連携を強め会員増強に努力します。

## 本 年 度 の 計 画

1. 社会状況を配慮し、10%程度の会員増強を目指します。
2. 未充填職業の会員増強に努力します。

## 活 動 実 績

平成14年度は会員数89名でスタートする事になりました。しかしHさんの代わりとしてNTT-ネオメイト社長Sさんに入会いただき、更に山形屋のKさんが入会し、現在会員数90名です。

会員増強委員会としては、先ず会員を増やす努力はしますが、退会者がなくなるようご協力をお願いしています。親会社の都合で転勤なさる場合は、必ず後任者のご推薦をお願いしています。

8月5日第286回学習会が開催されその報告は既に週報1907号に、情報委員長の中園さんがまとめて下さいました。8月10日、2730地区の「会員増強委員長会議」が鹿児島市サンロイヤルホテルであり、鮫島が出席して、「クラブ会員増強、並びに退会防止について」を報告しましたし、当日の報告はクラブのインフォーマル・ディスカッション・ミーティングで報告しました。内容は凡そ下記の通りでした。

鹿児島西クラブの状況は「例会や各種委員会は風通しも良く、楽しい会合である。新入会員は、学習会に出来るだけ参加して、親睦懇親の輪を広げてほしい。」と、西クラブの学習会の現状について説明しました。

他クラブの報告の中から印象に残ったものを紹介します。

- \* 私たちが入る頃は「入りたくても、入れない」と言うのがロータリークラブであったし、それなりに入会後は会員であることを誇りに思っていた。会の中身をよくすることが大事で、「入ってください」と余り低姿勢の誘いはしたくないしして欲しくない。
- \* 女性の入会は増えてはいるが、快く思っていない会員もいて、皆に納得して頂いてからでないと問題が起こりやすい。会員の中には、クラブに余りなじまず、何かきっかけがあったら辞めたいと思っている人がいるものだ、そういう人たちに良い口実を与えることになり、結果として、退会者が増える事もある。
- \* 職業分類の中で、同一職種からも5名は入会可能となったが、入会後のトラブルになりやすいので、「あの人はどういう人ですかと人柄を聞いて、うまくいきそうな状況を確認してからでないと、入会後がうまくいかないことがある。



\*長期欠席者への対応が必要。懇意にしている会員を通じて、事情を把握し、適切な対応が必要。(早期発見早期治療)

\*新入会者への対応：紹介者のサポートが必要で、家族ぐるみで親睦を深める。例会場でも孤独に成らないよう気遣いをすることが大事。

\*一つのクラブでの会員増強には無理があっても、新しいクラブ作りを配慮して欲しい。会員数の多い、鹿児島クラブや鹿児島西クラブにはぜひお願いしたい。新しいクラブでチャーターメンバーとして頑張りたいという会員は結構居るものだし、新しいクラブということで、参加希望者も集まりやすい。

\*会員増強には、クラブの会長さんが積極的に動かなければ、効果は薄い。会長自ら、会員増強に本腰を入れるのが、最も効果があり、望ましい姿だ。

その他色々ありましたが、学習会で聞いたような内容の意見は省きました。

ロータリーではいろいろの月刊誌が配布されておりますが、私は昨年も会員増強委員でありましたので、「会員増強」の見出しのついた資料は集めておりますが、ロータリーの友1月号に1年間に60人の新会員を増強したルイジアナ州のシュリーブポートRC(会員数360人)の強さの秘訣はその例会にあるという記事が目にとまりました。「和気あいあい、良いプログラム、会員は自分たちが何をしているのか把握している。そして私たちは午後1時丁度に必ず終わりにしています。」と書いてありました。多忙な職業人たちにとって、時間的要素は大変重要なことであり、わが西クラブは始めも終わりも、殆ど毎回時間厳守で例会は運営されておりますし、例会での、他の条件はむしろ我がクラブの方が勝っていると思うので、鹿児島西RCは世界に誇れる良いクラブと認識しました。

## 会 員 選 考 委 員 会

委員長：若 松 喜八郎

委 員：(副)中村 英幸、池口 恵観、前田樹一郎

### 基 本 方 針

1. クラブ会員として、一般的な適格性もち義務活動を支障なく果せること。
2. 奉仕の機会として知り合いを広め、積極的に奉仕活動をする事。

### 本 年 度 の 計 画

1. 会員に推薦された人を速やかに検討し、理事会に報告する。
2. 会員増強、職業分類の各委員会と連絡を密にして熱意のある会員の増強に努める。

### 活 動 実 績

7月1日 89名でスタートしました。1名の退会がありましたが、2名の入会推薦を受け、選考し、現在90名となっております。

## 職 業 分 類 委 員 会

委員長：竹 下 洋

委員：（副）坂木 貞剛、高井 敏治、坂元 明雄、須田 正己

### 基 本 方 針

社会の変化による地域社会の職業分類の変化を調査し、充填並びに未充填の分類表を作成し、職業分類上からみた会員構成の改善点を検討する。

### 本年度の計画

1. 地域社会の職業分類に対して未充填職業の分類表を作成する。
2. バランスのとれた会員構成を目標に、会員増強、会員選考の各委員会と協力し未充填職業の会員獲得に努める。
3. シニア会員の廃止により分類表を訂正する。

### 活 動 実 績

9月中旬まで委員長が長期出張の為に不在、又、委員の中にもやむをえない事情があったりで一回も委員会を開催しておりません。地区大会後に早急に委員会を開催し、本年度計画を実行するための話し合いをしたいと考えております。

## 出 席 委 員 会

委員長：池 田 千 明

委員：（副）濱崎 一郎、野添 良隆、有馬 戦男

### 基 本 方 針

例会に規則正しく出席する事がクラブ会員の条件であります。会員の理解を深め出席率向上につとめる。

### 本年度の計画

1. 例会出席率向上の為、各委員会と話し合い、すばらしい例会づくりに努力する。
2. 例会に欠席した時はメイクアップするよう奨励する。
3. 連続出席者の表彰を發表したいと思います。

### 活 動 実 績

1. 出席率に対する会員の理解と認識を深める為、毎例会日に出席率を發表し、ホームクラブ出席優先を声掛けし合って、出席向上を計っています。
2. 出席表を掲示し、欠席の多い会員には、メイクアップの実施を文章にて奨励しています。

## 親 陸 委 員 会

委員長：天 本 美 信

委 員：(副) 西川 明寛, 岩元 基, 森永 茂樹, 松田 忠臣  
榎田 浩典, 江口 清隆, 山下 健, 福田 一郎, 中嶋 健  
池田勝一郎, 小田代憲一, 志岐 峰雄, 小林 勉

### 基 本 方 針

第一に会員相互の親睦を計ることを考え、計画・検討する。特に本年度は、クラブ創立40周年を迎えることと共に、海江田ガバナー就任の年ですので、会員間の集いの場を多く設けより一層の親睦を計り、会員全員が一丸となった諸行事への参画・協力を広げる雰囲気づくりに努める。

### 本年度の計画

1. 参陸会（観月会・クリスマス家族会を含め年に4回）及び各行事に於いては、SAAと協力し、委員会の全員で取り組み、クラブの特徴を生かした内容づくりを計る。
2. ニコニコBOXの件数をあげる工夫をする。
3. 有志によるゴルフコンペの実施。
4. 水陸会を年2回～4回実施

### 活 動 実 績

薩摩琵琶弾奏家 島津義秀氏をおむかえし、9月11日に観月会を催し、会員51名ゲスト10名の参加をいただきました。大変好評で、次の40周年記念にもお呼びする予定です。又、9月14日にゴルフコンペを行い16名の参加を得て親睦を深めました。他に山登り同好会も活動しています。例会場での声かけを積極的に行い、ニコニコBOXもたのしい話題を提供してくれています。

## ロ ー タ リ ー 情 報 委 員 会

委員長：正 建二郎

委 員：(副) 中國 雅治, 南 徹, 森 俊英

### 基 本 方 針

1. 新入会員に会員の特典と責務に関する情報を提供し、早期にクラブに馴染まれるようにする。
2. 月例学習会の充実を図る。

## 本年度の計画

1. 新会員に対し、個別的に、「入会時オリエンテーション」を実施する。
2. 新入会員を対象にして、各委員長及び会長、幹事のご協力をいただいて「新入会員との懇談会」を実施する。
3. 会員及び新入会員を対象にして、毎月第1月曜日午後6:30~8:30の間に「月例学習会」を実施する。

## 活動実績

1. 新会員への「入会時オリエンテーション」内容吟味の途中の為まだ実施に至らず。
2. 「新入会員との懇談会」1月か2月に年一回実施の予定。
3. 「月例学習会」の毎月実施参加者は毎回20人前後、意見が活発に出ています。出来ることなら3年未満の会員義務出席としたい?検討をお願いします。

## 会報・雑誌委員会

委員長：庵木 英雄

委員：(副)松田 健一、水淵 清治、玉川 哲生、海江田 卓

## 基本方針

週報の発行により、例会の諸活動・プログラムを忠実に反映し、記録する。他のロータリー誌と併せ、会員相互の情報交換・親睦増強・意識の喚起に資するものとする。

## 本年度の計画

1. 基本的な掲載項目の継続・継承。
2. 読ませる為の項目増加 (= 予算増加)
  - イ. 会員の職業奉仕紹介 (23字×20行位)  
月1回2ページ増頁 (8名掲載)
  - ロ. 「ガバナー月信」「友」の重要記事紹介
3. インターネット普及の為の啓蒙活動。

## 活動実績

1. 毎週順調に週報を発行
2. 読ませる為
  - イ. 会員自己紹介欄実績22名
  - ロ. 「月信」、「ロータリーの友」を出来るだけ話題にする。
3. インターネット  
有志会員のアドレス登録30名と通信実施

# プログラム委員会

委員長：町田 猛

委員：(副) 諏訪園 隆, 岩男 秀彦, 古木 圭介, 川平建次郎

## 基本方針

会員相互の理解と親睦を図ること及び時代に即応した話題を提供できるテーマと講師に努めクラブ例会の充実を目指す。

## 本年度の計画

1. 新入会員の卓話と先輩会員の卓話をバランスをとりながら計画する。
2. 多くの会員に興味ある幅広い話題の提供できるゲスト卓話を計画する。
3. なるべく多くの会員に卓話をしてもらう。

## 活動実績

- 7/10 「職場こそ最高の『人生道場』率先してやろう」  
会員 濱崎 一郎君
- 7/24 「人生近道は遠回り」—アジア・アフリカ留学生との31年—  
ほのほの地球家族 代表 東 文子様
- 8/7 「ほれてこそ男の人生」 会員 角園 征治君
- 8/28 「鹿児島・東京線の現状と今後の見通しについて」  
スカイマークエアラインズ(株)鹿児島営業支店長 青山 修一様
- 9/18 「インターネットによる広報活動」  
会員 川畑 宏二君
- 9/25 「南米アンデスの保健医療問題について」  
ホルヘ・ルイス・セルヴァンテス・ゴンザレス様  
(鹿児島大学・大学院)
- 10/23 「スペシャルオリンピックス」 会員 内村 二郎君
- 10/30 「三冠王 落合 博満氏との出会い」 会員 佐藤 雅春君

# 広報委員会

委員長：桐 明 桂一郎

委員：(副) 原 正親, 江夏 洋, 山元 正明

## 基本方針

地元の報道機関やマスコミ関係者にロータリーへの理解を深めてもらうこと、そのメディアの協力を得ながら市民にロータリーの理念や活動目的を広報していく。

## 本年度の計画

1. 地元マスコミと懇親会を開くほか、定期的に情報誌やニュースソースを提供する。
2. 会員各位の協力を得て、ロータリーに関する話題など、情報収集を強化する。

## 活動実績

1. 前期から始めた各報道機関への当クラブ週報の配布を今期も実施している。新企画「会員と企業紹介」といった、読ませる工夫もあって概ね好評。
2. さる10月2日、当クラブ恒例の報道責任者との懇談会を開催した。南日本新聞、朝日新聞、日本経済新聞、西日本新聞、共同通信、NHK、MBC、KKB 8社の編集局長、支局長、報道局長、当クラブからは水流会長以下10名が出席。活発な意見交換を通じ、ロータリー活動への理解を深めて頂いた。11月の地区大会、2003年3月に予定されている当クラブ創立40周年記念事業についてもPRもでき、有意義な会となった。

## S A A 委員会

委員長：有村 仁志

委員：(副)内村 二郎、小園 啓一

## 基本方針

例会の円滑な進行及び会員間またゲストを含めての親睦が図られるよう努力します。

## 本年度の計画

親睦委員会と協力して例会での受付、新入会員への会員紹介、ゲストの方の接遇に留意し、観月会・クリスマス会等の催事に於いても同じように留意しながら運営・進行の一助となるように活動していきたいと考えます。

## 活動実績

例会前45分に集合し、当日の例会の進行の打合わせ及び親睦委員と協力の上、会員・ゲストのお迎えを行っている。(極力、名札は手渡しし、“ホームクラブ”という感じを出したいと考えている。)また、遠方からのゲストに対しては、隣席のホームクラブ会員に紹介し、話し易い雰囲気をつくることに努めている。

例会進行については、当初時間が読めず苦労したがようやく定刻通りに開会・閉会できるようになった。

# 職 業 奉 仕 委 員 会

委員長：藤 川 毅

委員：(副) 徳留 忠敬、山田 晴彬、櫻美 義明

## 基 本 方 針

会員が自己の職業に誇りを持つことと、他の会員の職業に対する理解を、深めることにより、会員並びにクラブが職業を通じた奉仕を日常的に実施し、地域社会に貢献することを方針とする。

## 本年度の計画

1. 職業宣言を例会場に掲示する。
2. 4つのテストを最終例会時に唱和する。
3. 職場訪問を実施する。
4. ボランティア委員会と連携し、職業を通じたボランティア活動に取り組む。
5. クラブ会員の推薦を受け隠れた優良従業員の表彰を行う。
6. 新世代委員会、インターアクト委員会と連携し、「職業選択フォーラム」に参加する。
7. 学習会において「職業奉仕」について理解を深める。

## 活 動 実 績

1. 例会場前面に「職業宣言」を掲示している。
2. 四つのテストの唱和を月の最終例会で実施している。
3. 10月16日にメンバーの藤安会員の事業所、藤安醸造(株)を職場訪問した。また同事業所から推薦のあった優良従業員の表彰を実施した。
4. 10月7日の学習会において、職場奉仕とボランティアをテーマにメンバーでディスカッションを行った。
5. 10月9日の例会において職場奉仕をテーマにクラブフォーラムを開催した。また、同例会では会員各位に「職業奉仕についてのあなたの知識テスト」の用紙を配り、職業奉仕の重要性の啓発に努めた。

## ボランティア委員会

委員長：上原 満

委員：(副)板木 泰文, 中村 英幸, 坂木 貞剛, 松田 健一  
藤安 秀一, 諏訪園 隆, 加藤 一徳, 中園 雅治, 徳留 忠敬  
福元 紳一, 川畑 宏二, 西川 明寛, 大迫 剛, 濱崎 一郎  
原 正親, 池田 耕治

### 基本方針

「超私の奉仕」というロータリーの理念に基づいて職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、新世代委員会と緊密に協力しながら奉仕活動をする。

### 本年度の計画

1. 先達である老人の方々に感謝しながら未来を担う青少年の悩みや希望をアンケート等でお聞きしてお役に立ちたい。
2. ボランティア奉仕活動についての理解と啓蒙(学習会)を行う。
3. 各会員の活動についてのアンケート調査を行う。

### 活動実績

活動実績は10月までありません。

10月7日の学習会にて地区職業奉仕委員長の高山会員よりボランティアについて話を聴きました。

後期にはゆうかり学園を訪問して園生と交流をはかりたい。

## 社会奉仕委員会

委員長：高山 義則

委員(副)池田 耕治, 中村 一雄, 鉾之原大助

### 基本方針

社会変革の激しい現社会と地域社会において求められている事柄を調査、検討し、ロータリーの奉仕の精神を基に、内から外への活動として、ロータリー活動を社会に示す。

### 本年度の計画

1. 創立40周年にふさわしい社会奉仕活動をクラブ全員で考え、実行したい。
2. 継続プログラムの検討と実行。
3. ロータリー賞。
4. インターアクト・ローターアクト・プロバスクラブへの協力。



## 5. 新しい活動の模索。

### 活動実績

今、現在活動実績がありませんが、これから次の活動を計画中です。

1. 創立40周年記念、社会向けフォーラム「少子化社会を考える」
2. 継続プログラムの「ゆうかり学園」訪問（出来ればピアノ音楽会）
3. ロータリー賞選考への協力
4. インター、ローターアクト、プロバスクラブへの出席（実施中）
5. 新しい活動を考慮中です。

## 新 世 代 委 員 会

委員長：樋 渡 良 一

委員：（副）角園 征治、深尾 兼好、佐藤 雅春

### 基本方針

青少年の社会奉仕活動を支援し、ロータリーとの連携をはかる。また青少年の幅広い活動における、若い指導者の育成につとめる。

### 本年度の計画

1. 青少年の活動を積極的に支援する。
2. 青少年の活動、会合に参加、協力する。
3. ローターアクト・インターアクト委員会の活動に協力する。

### 活動実績

1. 「新世代のための月間」をテーマの学習会（9/2）及びクラブフォーラム（9/4）にて新世代の奉仕活動について議論した。
2. 地区鹿兒島ブロック新世代委員長会議に出席（9/7）
3. 職業選択フォーラムについてインターアクト委員長と協議

## ローターアクト委員会

委員長：日 高 好 久

委員：(副) 大迫 剛, 田中 寛吉, 田畑 勇

### 基本方針

各イベント事や、ボランティアの意義を理解し、建設的な組織となる様に指導。会員自身が、魅力あるローターアクトクラブになる様にしたい。

### 本年度の計画

昨年度に引続き、各事業の推進と新たに全員で協議し、新事業をするかどうかを決める。

### 活動実績

会員増強が急務なために、キャンプなど楽しいイベント等に友人、知人を誘って会員を募っている。先月1名増して、現在9名であるが、来年は、卒会メンバーがいるためなんととしてもあと2名の会員増強が望まれる。西アクトは、地区ローターアクトとの横のつながりがうまくいってアクトデー、フリーマーケットなどのイベントを運営し、地区会長幹事会への出席も良く順調に推移している。自分たちで企画し、立案して冬のキャンプ等のイベントもOB、OGなどとも連携して楽しい活動をしています。

## インターアクト委員会

委員長：大 山 康 成

委員：(副) 藤安 秀一, 福田 正臣, 宮村 敏郎

### 基本方針

- 鹿児島という地域社会に奉仕し、国際的な友好精神の中でも活動出来るよう指導、援助を行う。
- 職業選択フォーラムを通して、すべての職業が社会に奉仕する機会であり、その品位と価値を認識してもらう。

### 本年度の計画

1. インターアクト年次大会への参加
2. インターアクトクラブ協議会への参加
3. 職業選択フォーラムの開催

## 活動実績

- 方針 新世代が社会生活に積極的な関心を持ち、指導力を培う機会に恵まれるよう職業選択フォーラムを通して考えてもらう。又、ロータリアンにとっても自身の経験を伝える事で新世代に対する職業奉仕としてとらえる。
- 計画 I A協議会、I A年次大会への参加、職業選択フォーラムの実施、ホームページ開設によるPR
- 実績 6月7日鹿児島県I A連絡協議会、7月25日I A国際交流会  
7月30、31日I A年次大会、8月23日合同例会（鶴丸高校長参加）  
10月2日マスコミ懇談会
- 計画 12月7日職業選択フォーラム（鹿児島高校）HP検討中

## 国際奉仕委員会

委員長：玉利賢介

委員：（副）川畑宏二、三角桂次郎、濱田悦郎

### 基本方針

ロータリー活動を通じて国際理解と親善を推進することを基本方針とする。

### 本年度の計画

1. サンタローザ友好協会の主催する青少年交換プログラムを支援する。  
〔同計画はインターアクト委員会と連携して行う〕
2. 世界理解週間に因んで、会員の理解を深め、情報を提供する。
3. 姉妹クラブである米国サンタローザ、サンライズロータリークラブとの交流を促進する。
4. GSEのプログラム等に協力する。
5. その他、地区の計画に協力する。長沢鼎のブドウが去年は実を付けたと聞きました。この機会に中州小学校を訪問したいと思っています。

### 活動実績

ロータリー活動を通じて国際理解と親善を基本方針に半期が過ぎました。

7月17日 長沢鼎のぶどうの木の苗木が1987年中州小、荒田小、甲南中に送られました。ブドウの実が生るくらい成長したということで、会長、幹事、ロータリアン、そしてサンタローザ友好協会の門田会長、森副会長、幹事七枝さんら12名で3校を表敬訪問しました。

7月21日～8月11日、インターアクト委員会と協力して鹿児島高校の吉田君と鶴丸高校の内西さんの2人をサンタローザのホームステイに送り出しました。

私もサンライズロータリークラブに来年3月ホームクラブの40周年のご案内とサンタローザ友好協会と鹿児島友好協会の国際友好親善が、よりいっそう推進できることを願って、サンタローザ友好協会の門田先生、古木会員3人で鹿児島市長のメッセージをとどけました。

7月8日 GSEの第1回目の打合せが、國料ガバナー補佐GSEエリアコーディネーターのもと、開かれました。西クラブはホストファミリー（HF）の当番と言う事でHFになる方を募集し探しましたが、私が受けることになりました。今年はアメリカ合衆国との間でチーム交換することになり11月2日～30日まで宮崎、鹿児島を研修訪問することになりました。

第二回GSE打ち合わせが10月17日に山形屋7Fで開かれました。

ホストの受け入れについて職業研修の受け入れ等、受け入れ準備すべて終わりました。

## ロータリー財団委員会

委員長：長柄 英 男

委員：（副）福元 紳一、太原 春雄、村田 和雄

### 基本方針

ロータリー財団の目標である、人道的、教育的および文化交流プログラムを通じて「世界理解と平和の達成」の理解を求める。この目標の達成のために（1）財団支援、すなわち財団寄付を募ること、（2）資金を活用した財団の国際親善奨学金、研究グループ交換（GSE）等のプログラムに協力することを基本方針とする。

### 本年度の計画

1. 年次寄付は1000ドルで分割払いが認められます。寄付を行った会員にはポール・ハリス・フェロー、分割払いの会員には準フェローの称号が与えられます。
2. すでにポール・ハリス・フェローになっておられる会員が1000ドルの寄付を行えばマルチプル・フェローとなることができます。
3. 恒久基金寄付は恒久基金に貯えられ利子配当だけがプログラムの資金として使われます。基金寄付は1000ドル以上でベネファクターの称号が与えられます。
4. とくにまだ寄付をなさっていない皆様には御理解をお願いいたします。銀婚式、金婚式、還暦さらにお子さま、お孫さんの入学、結婚などの記念に寄付をお勧めいたします。

### 活動実績

1. 財団寄付の状況をクラブ認証要約により検討を行った。その結果ほとんどすべての会員がすでにポール・ハリス・フェローであり、マルチプル・フェロー、ベネファクターの推進について学習会などで討議した。

2. ポリオ撲滅キャンペーンについてガバナー補佐の例会訪問などがあった。推進の方法等について学習会で検討を行い、理事会での検討を依頼した。
3. 100万弗の食事を年12回計画、実行中である。

## 米山記念奨学会委員会

委員長：染川周郎

委員：（副）                    ，小園正人，山下皓三

### 基本方針

1. 米山奨学金制度に関する情報を普く会員に紹介し、理解を深めていただく。
2. 普通寄付の例年通りの実行と共に会員からの特別寄付を奨励する。

### 本年度の計画

1. クラブフォーラムあるいは学習会等の機会に米山奨学金制度に関する情報を普く会員に紹介し、理解を深めていただく。
2. 会員各位に、特別寄付、特に準米山功労者への寄付をお願いし、将来の米山ファン  
ド・フェロー、米山功労者の拡大を図る。  
米山功労法人についても同様の働きかけをする。

### 活動実績

本年度は中国から鹿児島大学に留学している胡静（フウチン）さん（内科学医博4年）の世話クラブとして、担当している。

毎月1回例会に出席してもらい、奨学金を会長より手渡している。

これまでに米山功労者1名の協力を得た。